

平成26年度 第9回教育研究評議会（定例）

日 時 平成26年12月3日（水） 13:30～
場 所 百周年中村記念館 特別会議室

〔審議事項〕

- （1）特任准教授の選考について
- （2）教育職員選考委員会の設置に伴う委員の選出について
- （3）就業規則の改正について（年俸制適用教育職員の給与に関する規程の制定等）
- （4）大学間国際交流協定の締結について

〔報告事項〕

- （1）任期付教育職員の再任審査について
- （2）就業規則の制定及び改正について（有期雇用職員等の任期更新に関する取扱いの制定等）
- （3）就業規則の改正について（職員給与規程の改正等）
- （4）平成26年度冬季節電について
- （5）不正防止に関する教育の実施について
- （6）平成27年度科学研究費補助金の申請状況について
- （7）平成26年度後期授業料免除者の選考について
- （8）九州工業大学・マレーシアプトラ大学合同シンポジウムの開催について
- （9）平成27年度入学試験実施組織等について
- （10）謝金と雇用の整理について

〔その他〕

- （1）九州工業大学教育改革の基本方針の策定について（第2次答申）

平成26年度 第9回教育研究評議会議事要旨

1. 日 時 平成26年12月3日(水) 13:30～15:54
2. 場 所 百周年中村記念館 特別会議室
3. 出席者 学長, 理事(大学改革・教育・情報担当), 理事(研究・産学連携担当), 理事(学生・附属図書館担当), 理事(労務・財務担当), 副学長(国際担当), 副学長(入試・広報担当), 副学長(評価担当), 副学長(経営戦略担当), 工学研究院長, 情報工学研究院長, 副工学研究院長(副工学部長), 副工学研究院長(副工学府長), 副情報工学研究院長(副情報工学部長), 副情報工学研究院長(副情報工学府長), 副生命体工学研究科長, 春山教授, 西野教授
4. 列席者 監事(教育・研究担当), 監事(経営・財務担当), 学長特別補佐(IR担当), 学長特別補佐(コンプライアンス担当), 工学部技術長

5. 議事要旨確認

平成26年度第8回(平成26年11月5日)教育研究評議会の議事要旨(案)について確認が行われ, 了承された。

6. 審議事項

(1) 特任准教授の選考について

副生命体工学研究科長から, 次の特任准教授の選考について説明があり, 審議の結果, 原案のとおり了承され, 役員会に付議することとした。

①生命体工学研究科 人間知能システム工学専攻 人間知能機械講座

1名(採用, 任期:平成27年3月31日迄)

※ただし, 更新する場合は平成29年3月末まで年度毎に更新する。

(2) 教育職員選考委員会の設置に伴う委員の選出について

学長から, 本日の役員会で設置が決定された教育職員に関する教育職員選考委員会のうち, 教育研究評議会の指名する委員の選出について説明があり, 審議の結果, 了承された。

①保健センター・安全衛生推進室 准教授(年俸制) 1名(任期なし)

(3) 就業規則の改正について(年俸制適用教育職員の給与に関する規程の制定等)

学長から, 「教育職員への給与年俸制の導入」についての説明の後, 年俸制適用教育職員の給与に関する規程等の制定及び改正について説明があり, 審議の結果, 原案のとおり了承された。

なお, 年俸制適用教員は, 3つの評価領域のうちいずれか1つで評価するのに対し,

現行の教員評価システムでは3つの領域を含め総合した評価となっており、混同しやすく混乱を招く恐れがあるため、周知する際に注意が必要であるとの意見に対し、学長から、年俸制適用教員には別途説明を行う予定である旨説明があった。

(4) 大学間国際交流協定の締結について

副学長（国際担当）から、次の大学との大学間国際交流協定等を締結することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり締結することが了承された。

- ①インド工科大学バラナシ（インド・新規）
- ②インド工科大学デリー（インド・更新）
- ③キングモンクット工科大学トンブリ校（タイ・新規）

7. 報告事項

(1) 任期付教育職員の再任審査について

学長から、本年度末で任期満了となる教育職員について、任期更新のため、任期付教員評価審査委員会において、審査を開始することについて報告があった。

(2) 就業規則の制定及び改正について（有期雇用職員等の任期更新に関する取扱いの制定等）

人事課長から、有期雇用職員及びパートタイム職員の労働契約期間について、勤務成績が特に優秀で雇用期間を継続する必要がある場合に限り、3年の期間を最長5年に延長することができる就業規則の制定及び改正を行ったことについて報告があった。

(3) 就業規則の改正について（職員給与規程の改正等）

人事課長から、平成26年度人事院勧告を参考に、月例給与及び賞与等の引上げに係る就業規則の改正を行ったことについて報告があった。

(4) 平成26年度冬季節電について

会計課長から、文部科学省から電力需要対策の取り組みについて要請があり、昨年と同様の冬季節電の取り組みについて依頼を行った旨、報告があった。

(5) 不正防止に関する教育の実施について

学長特別補佐（コンプライアンス担当）から、不正防止に関する教育として「コンプライアンス教育」及び「研究倫理教育」の2種類をeラーニング形式で実施することについて報告があり、各部局への周知について協力依頼があった。

また、「コンプライアンス教育」は全教職員対象、「研究倫理教育」は研究及び学生に携わる職種の教職員が受講対象である旨説明があった。

(6) 平成27年度科学研究費補助金の申請状況について

理事（研究・産学連携担当）から、平成27年度の科学研究費補助金の申請状況について報告があり、平成27年度の申請件数が減少した理由として、多く採択された

年の翌年は申請件数が減少する傾向にある旨説明があった。

(7) 平成26年度後期授業料免除者の選考について

学務課長から、平成26年度後期授業料免除者の選考を行ったことについて報告があった。

(8) 九州工業大学・マレーシアプトラ大学合同シンポジウムの開催について

副学長（国際担当）から、12月20日～21日戸畑キャンパスにおいて、本学とプトラ大学との合同シンポジウムを開催することについて報告があった。

(9) 平成27年度入学試験実施組織等について

副学長（入試・広報担当）から、平成27年度入学試験（センター試験・前期日程・後期日程）の実施組織等について報告があった。

特にセンター試験においては、数学・理科の学習要領が新しくなったことで試験制度が複雑になっており、大きなトラブル発生も予想されるため、試験監督者等は説明会には必ず出席いただくよう依頼があった。

(10) 謝金と雇用の整理について

人事課長から、謝金について継続的に業務に従事している者や業務内容が謝金にそぐわないものが慣例として行われており、労働基準法等に違反している状態が見受けられるため、謝金と雇用のルールを明確化し方針を決定したうえで、個々に対応していく旨報告があった。

8. その他

(1) 九州工業大学教育改革の基本方針の策定について（第2次答申）

理事（大学改革・教育・情報担当）から、4月に学長より諮問のあった「教育改革の基本方針」の第2次答申について、第1次答申を踏まえた新たな策定の説明があった。

(2) 教育研究評議会の次回開催日について

平成27年1月7日（水）午後1時30分から百周年中村記念館特別会議室で開催する予定。